

A 試合会場レポート

試合番号 126 開催日 2018/11/11

2018-19 V.LEAGUE DIVISION1 MEN レギュラーラウン

ド

会場: 墨田区総合体育館

観客数:1850 開始時刻:15:00 終了時刻:16:18 試合時間:1:18 主審:高橋 宏明 副審:桑原 健輔

FC東京



ざいました。

ませんでした。

監督 : ロディ アレッサンドロ

コーチ : 坂本 将康

通算:1勝4敗

ポ゚イント : **3**

<監督コメント>

本日はご来場いただきありがとうご

パナソニックがベストメンバーでな

相手を崩してチャンスを掴みたかっ

たのですが、レセプションからの攻撃

も得点につなげることがなかなかでき

くても超えられませんでした。

| | 19 | 第 1 セット 【 0:23 】 | 25 | |
|--------|----|-----------------------------------|----|-------|
| | 17 | 第2セット 【0:26】 | 25 | |
| 0 | 17 | 第 3 セット 【 0:23 】 | 25 | 3 |
| | | 第 4 セット 【】 | | |
| | | 第 5 セット 【】 | | |
| ポ° イント | | 】内はセット時 | :問 | ポ°イント |

 *゚イント
 【 】内はセット時間
 *゚イント

 0
 ()内は交代選手
 3

4 大竹 長友 福澤 第 (野瀬) 1 セ 栗山 山内 兒玉 19 25 (小田嶋) (玉宅) 山田(要) デロッコ 深津 久原

リベロ: 橘 リベロ: 永野、伊賀

| | 井上 (小田嶋) | デロッコ | 第 2 | 大竹 (新) | 兒玉 | |
|----|-------------|------------|--------|-----------|------------|----|
| 17 | 長友 | 山田(要) | セッ | 福澤 | 久原 | 25 |
| | 手塚 (野瀬) | 栗山 (玉宅) | ۲ | 山内 | 深津 (渡辺) | |

リベロ:橘 リベロ:永野、伊賀

| | 手原 | 栗山 (玉宅) | 第 3 | 福澤 (陳) | 大竹 (新) | |
|----|------|------------|--------|------------|-----------|----|
| 17 | デロッコ | 佐藤 (野瀬) | セッ | 山内 | 兒玉 | 25 |
| | 小田嶋 | 小森 | ٠ ١ | 深津 (渡辺) | 久原 | |

リベロ: 橘 リベロ: 永野、伊賀



| | | 第 | |
|-----|----|-------|--|
| | | セッ | |
| | | ۴ | |
| リベロ | 1: | リベロ: | |

パナソニックパンサーズ



監督: 川村 慎二コーチ: 古田 博幸

通算 : 6勝0敗 ポペント : 18

<監督コメント>

選手一人一人が役割を全うし良い試合になった。

その中でもまだ修正していかなけれ ばならない場面があったので来週に向 けて修正、調整していきたい。

本日もたくさんの応援ありがとうご ざいました。また来週もよろしくお願 いします。

<要約レポート>

ホームゲームで2勝目をあげ勢いをつけたいFC東京と全勝で首位を守りたいパナソニックパンサーズの一戦。

第1セット、クビアクに代わり、昨日活躍した久原を起用したパナソニックは、深津が攻撃陣を多彩に操り得点を重ねていく。FC東京は、長友がサービスエース、 ブロック、スパイクで7得点を上げ追撃するが、パナソニックは福澤、山内の連続ブロック、大竹のスパイクで突き放し、セットを先取する。

第2セット、勝利のためにセットを奪取したいFC東京だが、序盤からパナソニックのペースで試合は進む。FC東京は、中盤に手塚のブロック、長友のダイレクト スパイクなどで勢いづくが、パナソニックが終盤に久原の連続サービスエースとスパイクで得点差を広げ、セットを連取する。

第3セット、後がないFC東京は大幅にメンバーを代える。代わって入った佐藤がスパイクを決めて会場を沸かせるが、巡ってきた好機を生かすことが出来ない。攻 守に安定したパナソニックは、大竹が3連続得点を上げる活躍を見せ、徐々に点差を広げる。最後は久原がスパイクを決め、パナソニックが勝利した。

作成者: 高澤 利恵